

PC①

ハンドアウト
名前：PC①
指定流派：ハクシモノ 長子
<p>父が死んだ報せを受けたのは旅先のことだった。母の死後、父との折り合いがつかずに家を出たあなたは、結局その死に目に遭うことすら出来ず、和解の機会を永遠に喪った。それでも家に戻ったのは、父が遺した最期の言葉に応えるためだ。死の間際、父から届いた手紙にはこうあった。「零鉄の名を継げ」と。</p> <p>あなたの【使命】は『零鉄』の名を継ぐことである。</p>

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

ハンドアウト
この秘密を自分から開らかにすることはできない
秘密
<p>あなたは御剣家の長子ではない。他の【秘密】に記された「PC①」は「御剣家の長子」を指す。</p> <p>あなたは任務の中で御剣家長子と出会い、戦い、殺した。そして「PC②」を零鉄の宿業から解放してくれ」という遺言と共にプライズ『阿頼耶識』を託されたのだ。</p> <p>PC②が持つプライズ『末那識』を奪えば、『零鉄』の名を継げる者はあなたを於いて他にいなくなる。あなたにはもうひとつ秘密がある。</p>

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

ハンドアウト
名前：PC③女性
指定流派：比良坂機関
<p>喪服に身を包み、あの人の葬儀を執り行う。喪主としてこの家を取り仕切るの今はただけ。血の繋がらない子のどちらかが名を継げば、この家でのあなたの役目は終わりを迎える。</p> <p>ただ、それまではあの人の想い出を抱えていたい。あなたの【使命】は御剣深紅郎の子に『零鉄』の名を受け継がせることである。</p>

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

ハンドアウト
この秘密を自分から開らかにすることはできない
秘密
<p>あなたは渡来人『YOMI』により身体に妖魔を植え付けられた。あなたが死ねばこの妖魔は解放され、災禍をまき散らす。比良坂機関はあなたが死なないように不死の呪いをかけ幽閉してきた。あなたは生命力が0になっても死亡を選択できず、「侵蝕」の【背景】の影響を受けることもない。</p> <p>御剣深紅郎はあなたを連れ出し、殺すことを約束してくれた。彼亡き後、あなたは彼の遺志を継いだ『零鉄』が自分を殺してくれることを待っている。</p> <p>あなたの【本当の使命】は、世間に迷惑をかけず呪いから解放されることである。あなたは御剣深紅郎に「愛情」の【感情】を抱いている。</p>

PC① - 2

ハンドアウト
名前：PC① - 2
<p>あなたにはもうひとつ秘密がある。</p>

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

ハンドアウト
この秘密を自分から開らかにすることはできない
秘密
<p>忍び込んだ比良坂機関の施設で、あなたはPC③と出会った。呪いの苦痛から死にたいと嘆く彼女に、あなたは殺害することを約束した。御剣の家で、彼女はその頃と変わらぬい姿でそこにいた。</p> <p>あなたの【使命】はPC③の呪いを解くことだ。あなたは自分のジーンズでこの【秘密】を公開し、PC③への「殺意」の【感情】を取得することができる。</p>

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

ハンドアウト
名前：PC④
指定流派：自由
<p>あなたは『零鉄』に仕えているのだ。数々の妖魔を屠り、殺した数だけの呪詛を浴びた主人。その最期が暁の上だったのは、幸か、不幸か。</p> <p>亡くなる直前、病床の主と呼ばれたあなたに託されたのは『零鉄』の名を継ぐための遺言状。襲名の儀を滞りなく行うことが、彼に仕えた最後の証。</p> <p>あなたの【使命】は襲名の儀を執り行うことである。あなたは契約を違えようとした御剣深紅郎の食事に毒を盛り殺害した。あなたは『零鉄』に「忠誠」の【感情】を抱いている。</p>

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

ハンドアウト
この秘密を自分から開らかにすることはできない
秘密
<p>御剣家は渡来人『YOMI』と契約し、妖魔の命を奪い取る力を手に入れている。襲名の儀はこの契約の更改と名義変更を行う儀式である。襲名の儀が行えなければ、契約は破棄されて器から妖魔『椿姫』が生まれる。『椿姫』が解放されたれば、退魔として馳せた『零鉄』の名は地に落ちる。</p> <p>あなたの【本当の使命】は、零鉄の歴史と誇りを守ることだ。あなたは契約を違えようとした御剣深紅郎の食事に毒を盛り殺害した。あなたは『零鉄』に「忠誠」の【感情】を抱いている。</p>

PC②

ハンドアウト
名前：PC②
指定流派：鞍馬神流 次子
<p>母の死、PC①の出走。取り残された家の中、あなたとあなたの父だけは、連綿と続く妖魔退治の宿業が変わることなく背負い続けてきた。父が死に、その日が来たときと覚悟を決めたあなたの前に現れたのはPC①。今更、何を。</p> <p>あなたの【使命】は『零鉄』の名を継ぐことである。</p>

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

ハンドアウト
この秘密を自分から開らかにすることはできない
秘密
<p>『零鉄』の正統後継者として育てられてきたあなたはプライズ『末那識』を保持している。</p> <p>あなたの『末那識』を覚醒させるため、母は妖魔となった。だがあなたには母を殺せず、屋敷の地下へ幽閉した。</p> <p>あなたは御剣佐和子の【居所】を保持している。</p> <p>あなたの弱さが只に知られる前に、『阿頼耶識』を手に入れないといけない。</p> <p>あなたの【本当の使命】は自分の力をPC①に認めてもらうことだ。あなたはPC①に対して任意の【感情】を持つている。</p>

NPC 御剣深紅郎

『黄泉戸契』の力を使用して不死を溜め込む器を攻撃すれば、不死の力が無限に循環し『零鉄』と器の存在自体が消滅する。

やり方が分かかっていてなお手を下せなかったのは、日に日に強くなるPC②を見守りたいと思っていたからだ。その未練により、あなたは家族に殺されることとなった。あなたは家族に「愛情」の【感情】を抱いていた。

『零鉄』は不死者を相手にした攻撃が当たった後に『黄泉戸契』の力を使用できる。使用時に自分の残り生命力以下の任意の数を宣言すること。

宣言した数の分だけ接近戦ダメージが増加し、その攻撃によって減った相手の生命力は『穢れ』となる。

攻撃後、宣言した数分のマイナス修正をつけて自分の得意分野のランダムな特技で判定し、失敗すると宣言した数の回数分妖魔化する。

あなたは妖魔化してしまう前に、『零鉄』の宿業から家族を解放しなくてはならない。それが妻に誓ったあなたの【本当の使命】である。

先祖代々の異名『零鉄』を引き継ぎ、退魔士として多くの妖魔を屠ってきた男。

その最期は病によるものであった。

ハンドアウト

名前：御剣深紅郎

御剣家の五代目当主

プライズ遺言状 初期所持者PC④

甲 [] は 不死の命を刈り取る力を

乙 [YOMI] より受領し、『零鉄』の名を名乗る。

甲の死後 7 日経過後しても 契約の更改が行われなければ、契約は破棄される。

刈り取った命は

丙 [PC③] へと注がれ、丙を不死者とす。

御剣家の者が渡来人『YOMI』と取り交わすための契約書。

次の頁に記す内容が記載されている。

『末那識』と『遺言状』のプライズを同時に持つ者は、任意のタイミングで一箇所だけ契約内容を訂正できる。

『阿頼耶識』と『遺言状』のプライズを持つ者がクライマックスフェイズの勝者となって甲に記名をすれば、襲名の儀は完成となる。

PC④が持つプライズ。

御剣深紅郎が死の間際にしたため、腹心に預けた。

ハンドアウト

プライズ 遺言状

初期所持者PC④

使命

彼女【使命】は、兄弟二人に仲良く暮らしてもらおうことであった。

『零鉄』の妻として比良坂機関から遣わされた。自らのことをあまり語らないそんな女性だった。

彼女【使命】は、兄弟二人に仲良く暮らしてもらおうことであった。

『零鉄』の妻として比良坂機関から遣わされた。自らのことをあまり語らないそんな女性だった。

セブンセンスとも呼ばれる。

ハンドアウト

プライズ 末那識

初期所持者PC②

NPC 御剣佐和子

PC②の【秘密】を知る者は、この【秘密】しか見ることができない。

PC②の【秘密】を知らない者には、「別の真実」が示される。「別の真実」を持つものがPC②の【秘密】を知ると、「別の真実」はこの秘密に更新される。

PC②は大覚醒遺伝により産まれた渡来人『YOMI』の子である。あなたは自らの身をもって、PC②が『YOMI』から受け継いでしまったプライズ『黄泉戸契』を封印した。

『黄泉戸契』を持ったままあなたが死亡すれば、PC②が『黄泉戸契』の力を使いこなせるならば、御剣家は『零鉄』の宿業から逃れられる。その可能性を説くPC①とあなたの意見は対立した。

あなたを愛し、子を愛し、あなたは幸せだった。

愛することを教えてくれたのは家族だった。

人として生を終えることが出来たことに感謝し、あなたは眠りについた。

あなたは家族に「愛情」の【感情】を抱いていた。

この【秘密】は『末那識』の力を使用すると公開される。

『末那識』の保持者は、血縁者を相手とする攻撃判定の前に、『穢れ』を1点受けて『末那識』の力の使用を宣言できる。

宣言した攻撃が命中して相手が自分にプライズの【感情】を持っていれば、『末那識』は『阿頼耶識』へと覚醒する。

相手から自分へのプライズの【感情】は、戦闘の戦果として取得してもよい。

ハンドアウト

プライズ 末那識

初期所持者PC②

ハンドアウト

秘密

この秘密を自分から 明らかにするこはできない

ハンドアウト

秘密

この秘密を自分から 明らかにするこはできない

ハンドアウト

使命

この秘密を自分から 明らかにするこはできない

ハンドアウト

秘密

この秘密を自分から 明らかにするこはできない

● 冬椿シーン表	
2	中庭。かつては鍛錬の場として使われたそこは、一面の雪に覆われている。
3	調理場。絶えず煮炊きをするここだけは、冬の寒気の近づく隙もない。
4	ここは雪吊りされた松の並ぶ庭園だ。時折、緩んだ雪が鈍い音を立てて地に落ちる。
5	外ではしんと雪が降り続く。静寂の中、ストーブ上のやかんが音をたてる。
6	長い廊下に足音が響く。過ぎゆく部屋から聞こえるのは、誰の囁き声か。
7	誰もいない静かな和室に、パチパチと囲炉裏の火の音が爆ぜる。時折吹く冷たいすま風にその火がゆらゆらと揺らめく。
8	……窓を打つ音が、確かに聞こえた。この雪の中、誰かが外にいるというのだろうか？
9	暗闇の中に立てられた一本の蝋燭。揺らめく火に人影が浮かんだ気がした。
10	屋敷内の一室。外の雪が音を吸い込み、部屋の中までも一面の静寂に満たしている。
11	玄関。置かれた靴のうち一足は、もはや永遠に使われることはない。
12	深々と積もる雪、冬の静寂。そんな中響き渡る、硬質の音。そう、何かを打ち付ける音が聞こえる。シーンに登場したキャラクターは《呪術》で判定し、成功すると誰かに《呪い》の変調を与えることができる。失敗すると《呪い》の変調を受ける。

あらしき
プライズ阿頼耶識 初期所持者PC①

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
 ※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

秘宝

ハンドアウト
あらしき
プライズ 阿頼耶識

初期所持者PC①

この秘密を自分から
開らかにすることはできない

『阿頼耶識』を持つ者は奥義『阿頼耶識【判定妨害(くらまし/分野限定：体術)】』が使用できる。遺言以外の方法で『阿頼耶識』の保持者が変わった場合、『阿頼耶識』は留め込まれた力を放出し、新日の保持者に2点の接近戦ダメージを与えて消滅する。

『阿頼耶識』には更なる力の深淵がある。この【秘密】を知る者は『阿頼耶識』の第2の秘密を調査できる。

ハンドアウト

秘密

あまらしき
阿摩羅識

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
 ※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

秘宝

ハンドアウト
あまらしき
プライズ 阿摩羅識

この秘密を自分から
開らかにすることはできない

『阿摩羅識』を持つ者が2つ目の『阿頼耶識』を手に入れたと、2つのプライズは消滅して新たなプライズ『阿摩羅識』が生まれる。プライズ『阿摩羅識』を手に入れた者はすさまじい奥義を習得できる。世に在らざるものをおびき寄せと帰すこの『阿摩羅識』こそ、御剣家が失伝した本当の『零執』の力である。『阿摩羅識』の持ち主は、不死者が不死の力を使用した際に宣言することで、不死の力を消滅させることができる。より悟りに近いこの力は、使う度に使用者の【感情】を削っていく。この効果によって全ての感情を失った場合、力の持ち主は大气へ溶ける。この力は御剣家の正統後継者にしか扱えず、それ以外の者が使うと一度に全ての【感情】を失い、存在が消滅する。

ハンドアウト

秘密

よもつへぐい
黄泉戸契

176mm(折りたたみ時 88mm) × 63mm サイズ
 ※スリーブなどに入れる場合はMtG対応スリーブをご利用下さい。

秘宝

ハンドアウト
よもつへぐい
プライズ 黄泉戸契

この秘密を自分から
開らかにすることはできない

『黄泉戸契』を手に入れた者はすぐに制御判定を行うこと。制御判定に失敗した場合、エンディングイベントで破産となる。零執は『黄泉戸契』の保持者と契約することでその力を限定的に使用できる。零執の契約先がこのプライズの保持者に変更されて契約が成立した場合、クライムワックスフェイスに YOMI が登場し、シナリオイベントに『特殊型』が追加される。『黄泉戸契』の本来の力は『不死の力』の与奪だ。保持者は、『不死の力』が使われた際に【感情】を消費することで、不死の力の対象を変更することができる。変更後の対象は不死者となり、念法【不死者】と【破産】を修得する。【破産】を修得した者は、『黄泉戸契』の保持者が死なない限り死ぬことができず、亡者となる。この力を使用して生者への【感情】がなくなくなった場合、保持者は黄泉の国に引きずられ、黄泉比良坂から帰れなくなる。

ハンドアウト

秘密

PC②が受け継いでしまった力。